

# 「高梁市情報化計画」を策定

市は「高梁市情報化計画」を策定しました。

この計画は、「誰もがICT<sup>(※1)</sup>の恩恵を受けられる」、「安心・安全な市民生活に貢献する」、「地域の活性化に貢献する」情報化を目標に掲げています。

今回は、10月号でお知らせした中間報告以降、計画に追加した部分について、概要をご紹介します。

(※1) ICT (Information and Communication Technology) …… 情報や通信に関する技術の総称

## アンケート結果を反映

市民を対象（無作為に抽出した1000人）に行った地域情報化に関するアンケートでは、「地域のニュースや出来事」「市役所からのお知らせ」などの情報発信に要望が多く、「地域の災害情報」や「医療や保健、育児」などにも関心が高いことが分かりました。

また、携帯電話が87%、パソコンは67%と普及率が高い割合は、インターネットの利用が5割程度と、それほど利用されていないことも分かりました。その理由として「操作の仕方が分

からない」「必要性を感じない」などの回答がありました。

こうしたことから、市民の皆さんが必要とする行政情報の内容と、容易にインターネットを利用できる環境整備やパソコン研修会等の必要性などを計画書に追加しました。

## 行政情報化を明記 (行政の簡素化、効率化、 透明性のための情報化)

情報システムを利用した事務処理の再点検を行い、評価・改善することにより簡素で効率的な行政を目指します。

また、情報システムを効率的・効果的に運用することにより、

多様化する行政ニーズへの対応とサービス水準の維持・向上を図ります。

さらに、事務処理や経費の透明性の確保は、事務の効率化とともに重要な位置付けであり、そのあり方を研究・検討します。

## 年次的に計画を遂行

この計画は、平成20年度から25年度までの6年間とし、当初3年間に早急に行うもの（短期目標）と、計画期間を通じて行うもの（中長期目標）に分けて推進することとしています。

### ◇ 短期目標

(平成20年度～平成22年度)

- ケーブルテレビ網の構築
- 告知放送サービスの検討
- 統合型GIS<sup>(※2)</sup>の検討
- 電子申請システムの検討
- 施設予約システムの検討
- 各種証明書の自動交付機の検討
- 市役所ホームページの利用拡大
- 図書館システムの

拡充 など

(※2) GIS (Geographic Information System) …… 地図に付加情報を持たせ、地理情報を参照する機能をもったシステム

### ◇ 中長期目標

(平成20年度～平成25年度)

- 医療・保健・福祉の情報提供サービスの検討
- 遠隔医療サービスの検討
- 見守り介護サービスの検討
- 学校ネットワークの検討
- 農林業支援サービスの検討
- 美術・工芸品、伝統芸能等の記録のデータベース化 など

## 説明会を実施します

市は、ケーブルテレビ網未整備の川上・備中地域と地上デジタル放送への対応が必要な成羽地域で、情報化計画の概要や整備計画について、3月末から5月末までの期間で説明会の開催を計画しています。

町内会長を通じてご案内しますので、ご参加をお願いします。

■ 問い合わせ 企画課情報係  
(☎) 0210

# 行財政改革の取り組み

その12

改革事項の追加

市が平成22年度までに取り組む行財政改革では、81項目について事務事業の見直しを行うこととしています。

今年度は、昨年11月の中間報告までに29項目の見直しを行い、その後、さらに18項目の見直しを行いました。今月号では、この中から主な項目についてお知らせします。なお、これまで平成18・19年度で79項目の見直しを行っています。

## 組織の改革

### ◆消防団の見直し

現在の消防力を低下させることなく、分団ならびに部の統廃合を行います。

部については、現在の62部から51部体制に見直します。また、女性消防団員を募集し、予防消防の徹底を図ります。

### ◆学校給食の自校方式のセンタ

ー化

備中地域の5小中学校で実施

している自校給食を、川上学校給食センターからの配送に切り替えます。

### ◆町内会の適正規模化に向けた見直しの働きかけ

地域まちづくり協議会等と連携・協力して、自治機能の発揮できる町内会の規模や体制について検討し、再編に向けた調整を図ります。

再編に当たっては、必要に応じて委員会等の組織を設置して活用、検討します。

### ◆市立保育所の再編や民間委託等の検討

保育経費の節減や民間活力の活用のため、市立保育所の再編、民間委託、民間移行について検討します。

平成20年度は市役所の内部組織で検討を行い、平成21年度に外部の委員会等を設置して検討します。

## 財務構造の改革

### ◆下水道接続推進のための啓発・指導の強化

下水道接続が、河川環境の保全に役立つことなどの周知を行っています。

未接続家庭には、引き続きの接続要請を行い、下水道接続の推進を図ります。

## 事務事業の改革

### ◆入札・契約制度の見直し

公平性・競争性を高めるとともに、公共工事の品質確保を図るため、一般競争入札、総合評価方式、電子入札などの導入に向けた検討を進めます。

### ◆事業評価システムの導入

市が行う主要な事務事業の効果および必要性について検証を加える評価システムを体系化し、施策等に反映させます。

平成20年度は評価の仕組みづくりをするとともに、運用に当たっての体制および機関の整備を行います。

■問い合わせ 高梁市行財政改革推進本部事務局（企画課内）

②0209）